



四国西予ジオマップ～三瓶地域～

四国西予ジオパーク

SHIKOKU SEIYO GEOPARK

- 施設
- ★ ジオポイント
- 👁 ビューポイント



1 須崎海岸

昭和56年にこの地でハチノスサンゴが発見され、この地が約4億年前の黒瀬川構造帯の地層だと分かりました。



須崎海岸は地殻変動の影響で地層が縦になっているが、4億年前の縦の地層というのは日本で須崎海岸でしか見られない貴重なものです。ここにいるとまるで4億年前にタイムスリップしたような体感が出来ます。

2 須崎海岸ジオクルーズ

みかめ本館では屋形船で須崎海岸を見に行くジオクルーズを行っています。

寝観音→須崎海岸→巴理島→福島と回るコースとなっています。



乗船したお客様などからは「大変よかった、また乗ってみたい」などの意見が非常に多く、四国西予ジオパークの中でも1番の目玉です。

※乗船の希望の方は下記へ
TEL:0894-33-2001(みかめ本館)

3 さざえが岳

チャートという硬い岩石の岩から形成される標高約360mの山頂からの景観は素晴らしく下を見下ろすと和泉地区の人々の暮らし、遠くにはリアス式海岸と宇和海が広がっています。



さざえが岳の由来ですが、下から山頂を見上げるとサザエのような形に見えため、そう名付けられたと言われています。

番外 四国西予ジオパークの特徴

四国西予ジオパークの特徴として「3つの多様性」が挙げられます。

①地質の多様性

西予市は古生代から新生代に至る多様な地質が存在します。また、アンモナイトや三葉虫、フズリナなど多様な化石も産出しており、ジュラ紀の化石が近くで見られるジオポイントも存在します。

②地形と生態系の多様性

西予市には海ではリアス式海岸、里には盆地、山には段丘やカルストなど、多様な地形が存在します。そこには標高、地形に応じた生態系が存在します。

③人の暮らしと多様性

西予市には多様な大地からさまざまな「ジオの恵み」が生み出され、春夏秋冬を通じて、各地域ではお祭りが行われています。現在もその文化が後世に保存・伝承されています。



問い合わせ先 四国西予ジオパーク推進協議会
(事務局：西予市商工観光課ジオパーク推進室)
住所：愛媛県西予市宇和町卯之町3丁目434-1
TEL:0894-62-6408 FAX:0894-62-6542